

CentreWare Internet Services でファクス転送する メールへ転送する場合

概要

このサポート情報では弊社複合機でペーパーレスファクスの設定をパソコンから CentreWare Internet Services を利用して行う方法をご案内しています。

設定内容

転送先のメールアドレスを設定する

対象機器

ApeosPort C7070 / C6570 / C5570 / C4570 / C3570 / C3070 / C2570

事前準備（次ページ設定前に必要な作業）

[メールを送受信するための設定について](#)

参考情報:

[Windows 10 でIPアドレスを確認する](#)

[機械管理者IDを確認したい](#)

[\[複合機\] 本機のIPアドレスを確認する](#)

[\[PC\] CWIS（CentreWare Internet Services）にアクセスする](#)

設定手順

事前に、ファクス受信文書を保存するためのボックスの作成が必要です。

- 1.[CWIS \(CentreWare Internet Services\)](#) を起動します。
- 2.機械管理者モードでログインします。
- 3.[アプリ] の [ファクス] をクリックします。



- 4. 受信設定の [受信回線別ボックスセクター] をクリックします。

受信設定	
ファクス受信モード	自動受信
受信制限	しない
ファイル名の形式	YYYYMMDDHHMMSS
電話番号/G3ID別ボックスセクター	無効
受信回線別ボックスセクター	有効

補足

電話番号別（ダイヤルインまたはナンバーディスプレイ）やG3ID別に受信ファクスを振り分けたい場合は、[電話番号/G3ID別ボックスセクター] をタップし、[有効] を選択して、振り分け方法を設定してください。

5. [有効] にチェックを付けます。

受信回線別ボックスセクター

有効	☒ ☐
----	--

ボックスセクター一覧

回線1のボックスセクター	(未登録)
回線2のボックスセクター	(未登録)
回線3のボックスセクター	(未登録)

6. [ボックスセクター一覧] の [回線1のボックスセクター] をクリックします。

受信回線別ボックスセクター

有効	☒ ☐
----	--

ボックスセクター一覧

回線1のボックスセクター	(未登録)
回線2のボックスセクター	(未登録)
回線3のボックスセクター	(未登録)

7. [有効] にチェックを付けます。

回線1のボックスセクター

有効	☒	☐
親展ボックス番号	1～200	

8. [ボックス番号] に保存先のボックス番号を入力します。

回線1のボックスセクター

有効	☒	☐
親展ボックス番号	1～200	

9. [保存] > [保存] を順にクリックします。

キャンセル	保存
-------	----

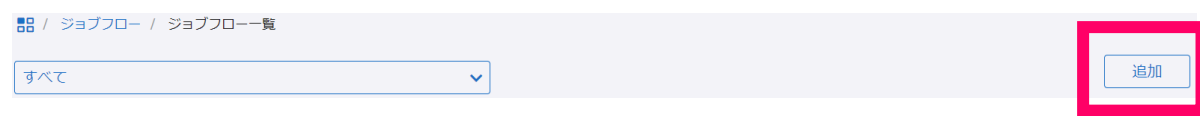
10. [アプリ] の [ジョブフロー] をクリックします。



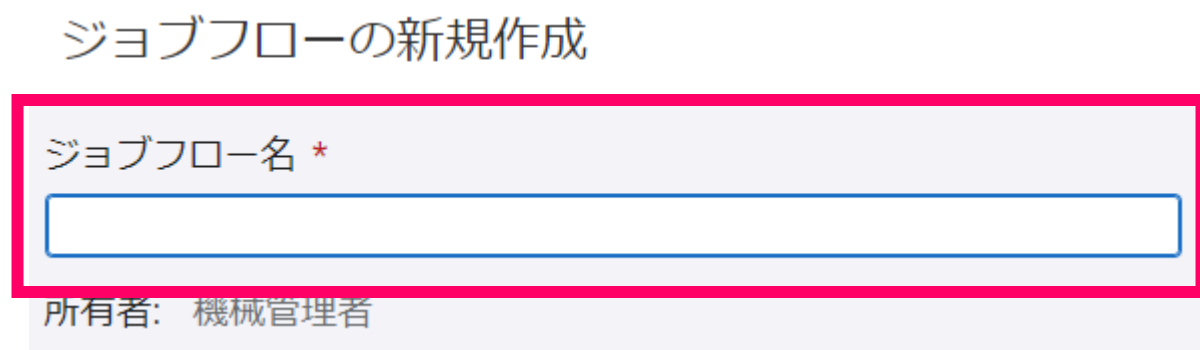
11. [ジョブフロー一覧] の [編集] をクリックします。



12. [追加] をクリックします。



13. [ジョブフロー名] にジョブフローの名称を入力します。



14. [メール送信] をクリックします。

送信先/転送先

ファクス送信	未設定
インターネットファクス送信	未設定
メール送信	未設定
SMB転送	未設定
FTP転送	未設定
SFTP転送	未設定

15. 宛先の設定が終わったら、[OK] > [保存] を順にクリックします。



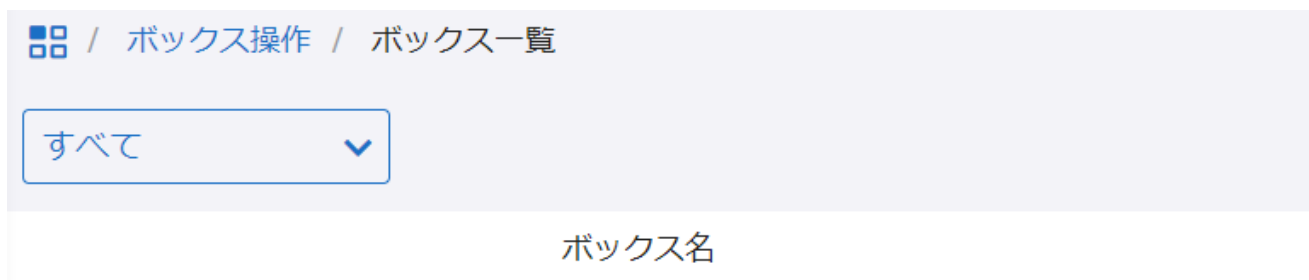
16. [アプリ] の [ボックス操作] をクリックします。



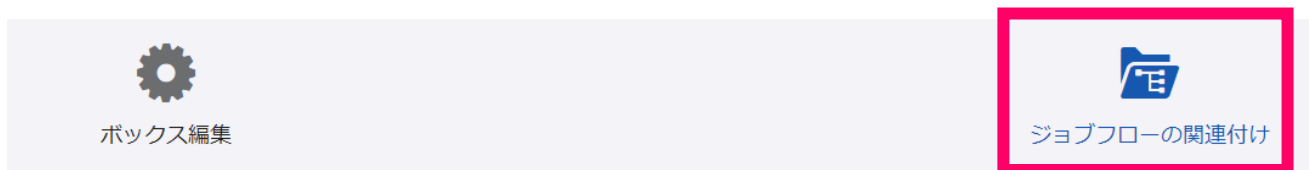
17. [ボックス] の [一覧表示] をクリックします。



18. ジョブフローを関連付けたいボックスをクリックします。



19. [ジョブフローの関連付け] をクリックします。



20. [確認/変更] をクリックし、作成したジョブフローをクリックします。

ジョブフローの関連付け

関連付けられているジョブフロー: なし

確認/変更

21. [関連付け] にチェックを付け、[保存] をクリックします。

関連付け



削除

キャンセル

保存

22. [閉じる] > [ジョブフローの自動実行] にチェック、[保存] をクリックします。

ジョブフローの自動実行



キャンセル

保存

23. 以上で設定は完了です。

関連情報

[コンタクトセンターのよくあるお問い合わせ パソコンの設定について](#)

[受信したファクスをメールやサーバー、別のファクスへ転送したい\(ペーパーレスファクス\)](#)

本文書は富士ゼロックスブランドの商品を含みます。
富士ゼロックスブランドの商品は、米国ゼロックス社からライセンスを受けている商品です。
商品提供者は富士フイルムビジネスイノベーション株式会社です。
Xerox、Xerox ロゴ、およびFuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。